

肝臓病研究・治療最前線からの報告

～養成片仔癆の研究と作用～

C型肝炎は、肝硬変から肝臓癌へ移行することが多いといわれています。しかし、肝機能の目安となるGPT値を80以下に保てば、肝臓癌を予防することができます。

去る2001年3月31日、東京医科大学にて「漢方養生セミナー」が開催され、大反響を呼びました。このようなセミナーを関西でも開催して欲しいという要望が強かったため、2001年9月29日、「肝臓病研究・治療最前線からの報告～養生片仔癆の研究と作用～」と題し、大阪府立女性総合センター（ドーンセンター）にて、500名の聴衆のもとセミナーが開催されました。

大阪医科大学学長である矢内原千鶴子氏を座長として、原田病院理事長・院長である原田雅義氏、神奈川県立がんセンター消化器内科医である小林則俊氏、漢方養生研究所所長である謝心範氏による講演が行われました。

健康を維持するためには、自分で自分の体を管理しなければならないと矢内原氏は語る。

近年、わが国の医療費は高騰しており、個人の負担が増大する可能性が非常に大きくなっています。そのため、病気になってから治療するのではなく、予防が大切であり、自分で自分の体を管理する時代に来ていると思います。最近では、新聞、雑誌等で「サプリメント」という言葉が使われていますが、健康食品もまた健康維持に重要な役割を果たすことが期待され、事実、数々の成果が報告されています。

健康食品は医薬品ではありませんが、むやみに摂取してよいものではありません。健康食品を含めサプリメントを使用するにあたっては、この点に十分に注意する必要があります。

本日のテーマの一つである現代医学とサプリメントの関係についての報告は、たいへん意義

のあることと思います。

原田氏によれば、肝機能を考えるときGPT値が大切であるという。

●急増する肝臓癌の原因とは

肝炎とは、一般に急性肝炎（6ヶ月以内）、遷延性肝炎（6～12ヶ月）、慢性肝炎（1年以上）をいいます。また、急性→慢性→肝硬変の経過をたどります。肝炎の原因には、ウイルス、アルコール、薬、自己免疫、肥満などがありますが、その中でもウイルスによるものが多くみられます。ウイルスには、A型、B型、C型、D型、E型がありますが、B、C、D型は、注射、入れ墨、性行為などで感染し、A、E型は、食べ物や水などから感染します。

ここで、慢性肝炎から肝硬変、さらに肝臓癌になる原因はほとんどC型肝炎です。

現在、C型肝炎の患者はたいへん多く、肝炎の発病にかかわらずC型のウイルスを持っている患者は、中高年者を中心に200万～300万人といわれています。

●C型肝炎の治療の実態

C型肝炎の特効薬としては、インターフェロンが有名です。通常、ウイルスなどが感染すると、体内でインターフェロンが作られて、ウイルスを破壊しその増殖を抑えますが、C型肝炎ではさらにインターフェロンを注射することにより、ウイルスを退治する力を強めてウイルスを全滅させようと治療が行われています。



アメリカ合
学と補完
ではまだ
の時期が

をきちんと
考え方に
自分の患
いう情報
教育を受
がら患者
いる。さ
全性と治
手できる
る。また、
代替医療
合医療の
医学研究

選ぶ「医
、今、患
確かな選
ろう。

99.

17, 1997.
398.

1,
17)
14, 1998.
784-787,

J. Med.,

569-1575,

き,

,

1.22 No.18

しかし、ウイルスを完全に退治することができない夢の薬であったインターフェロンにも、弱点がありました。C型肝炎ウイルスは遺伝子のタイプにより、セロタイプI型(a、b)とセロタイプII型(a、b)に分けられますが、日本人にはI b型が多くみられます(全体の70%を占めています)。このI b型は、インターフェロンが効きにくく、10人中7人はその効果が期待できません。また、深刻な副作用も問題となっています。そのため、病気の進行を遅らせたり、不快な症状を軽くするといった対症療法が、治療の中心となっている場合も少なくありません。

●肝機能の指標は、GPTとGOT

肝機能の状態を知る目安としては、GPT、GOTの値が挙げられます。

GPT、GOTはどちらも肝細胞の中に含まれている酵素です。炎症などで肝細胞が破壊されると、これらの酵素は血液中にあふれだし、血液中の値が高くなります。つまり、GPT値とGOT値の上昇は、壊れた肝細胞の数に比例するといえます。そのため、この数値が高ければ高いほど、慢性肝炎から肝硬変、肝臓癌になる危険性が高くなります。実際にC型肝炎ウイルスに感染している患者さんでも、GPT、GOTの値が15~20など、正常範囲に維持されていれば、ひと

まずは心配はいりませんが、GPT、GOTの値が100を超えて3ケタの状態がずっと続いている場合に、そのまま放置していれば、肝硬変、肝臓癌になる可能性は大きいといえます。ただし、GOTは筋肉(心筋、骨格筋)、腎臓などにも含まれており、筋肉を動かした場合にも増加する一方、GPTは肝臓以外の臓器にはほとんど含まれていないため、GPT値の上昇はほぼ間違いなく

肝臓に異常が起きていることを意味しています。そのため、GPT値の方がより直接的に肝機能を評価することができます。

●臨床経過報告、養生片仔癀の効果

C型肝炎のうち特にI b型は、インターフェロンが効かないことは先に述べました。では、C型肝炎には全く打つ手がないのでしょうか?

多くの医師たちが手をこまねいている中、最近、肝機能値(GPT、GOT)の異常を速やかに改善できるという「養生片仔癀」を謝心範氏を通して知りました。

そこで、C型肝炎患者20例に養生片仔癀を投与し、GPT値の変化を追跡する調査を行いました。その結果、GPT値の変化には個人差があるものの、全体の傾向としては、10日前後を目安に正常値へと改善していき、6ヵ月を経た現在でも図1のように全例正常値を維持しています。

また、国際的な学会でも、様々な動物実験、臨床テストの報告が行われ、養生片仔癀の肝機能値、特にGPT値を下げる効果が証明されています。

日常の診療でも、色々なタイプの患者さんに養生片仔癀を投与しましたが、いずれも優れた効果を発揮しました。以下に、その実例を簡単に紹介します。

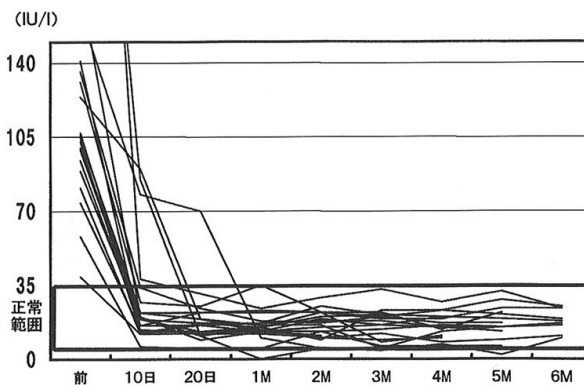


図1 GPT値の推移(C型)20例

(症例1) 69歳、女性、C型肝炎(II型)の患者さんです。入院時にGPT値(200)、GOT値(100)の上昇がみられ、インターフェロンによる治療を試みましたが効果が少なく、養生片仔癀を投与したところ、GPT値が2週間で急激に正常化し、8ヶ月を経た現在も経過良好です。

(症例2) 73歳、女性、肝硬変と肝臓癌をともに発病した患者さんです。入院時にGPT値(80)、GOT値(120)の上昇がみられ、大量の腹水がたまり、かなり病状は悪かったにもかかわらず、養生片仔癀を投与したら1週間以内にGPT値が正常に回復し、GOT値も少し遅れて低下が認められました。このような重症例でも改善が認められています。

(症例3) 48歳、男性、B型急性肝炎の患者さんです。入院時にGPT値、GOT値が急激に上昇したため、プレトニン(ステロイド)を投与したところ、一時は正常値に近づきましたが再び上昇を示し、劇症肝炎も心配されました。そこで養生片仔癀を投与すると急激にGPT値、GOT値が正常化しました。

小林氏は、GPT値が80以上と80未満の違いを、データを用いて解説した。

●GPT値が80以上では、肝臓癌になりやすい

肝臓癌は、C型肝炎ウイルスが原因で発症することがほとんどですが、たとえC型肝炎ウイルスに感染していても、GPT値が80以下に保たれていれば、肝臓癌の発生率は格段に低くなるといえます。つまり、「GPTの年平均値を80以下に抑えること」が、現在肝臓病にたずさわる医療関係者の間でもたれているコンセンサス(見解の一致)なのです。

神奈川県立がんセンター副院長・多羅尾和郎を中心とする私たち研究チームでは、GPT値を下げるのがどの程度肝臓癌の発生を抑えるこ

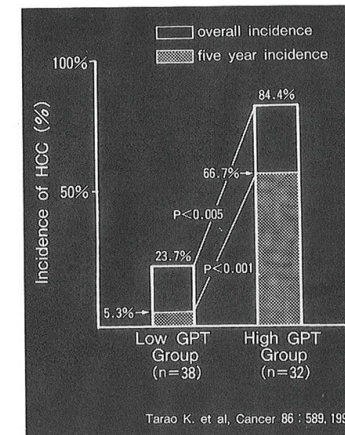


図2 肝臓の発生率(%)

とにつながらのか、10年間にわたり調査しました。

肝生検(肝臓の組織の一部を細い針で採取して、顕微鏡で観察する検査)でC型の肝硬変症と診断された患者さんを対象に、GPT持続高値群(年平均値が80以上)とGPT持続低値群(年平均値が80未満)にわけて、肝臓癌の発生率を比較しました。その結果、GPT持続高値群では約10年間で84.8%、GPT持続低値群では23.7%に肝臓癌が発生し、明らかな差を認めました。また、同じ患者さんで、5年以内に肝臓癌が発生した割合を比較すると、GPT持続高値群では84%のうちの66.7%、GPT持続低値群では23.7%のうちの5.3%に肝臓癌が発生しました(図2)。以上より、C型肝炎硬変症の患者さんでは、GPT値が80以上の場合に肝臓癌が発生しやすく、5年以内に肝臓癌になる確率も高いことがわかりました。つまり、癌が発生するだけでなく早期に発生するといえます。

●GPT値が80以上では、癌が多発性に発生して治療が難しくなる

C型肝炎硬変症では、一度にたくさんの癌が発生するという特徴があります。

GPT値が80以上では、肝細胞が炎症により激しく破壊されていますが、肝臓はそうした破壊

が広がらないように、活発に細胞を増殖させます。このように、肝細胞の破壊と増殖が繰り返されると、細胞一つ一つに含まれる遺伝子に異常が起こり、全ての肝細胞には癌になる素質が生まれ、何カ所にも癌が発生する確率が高くなります。

肝臓癌が多発した（一度にたくさん発生した）割合は、GPT持続高値群では63%、GPT持続低値群では8.3%でした。多発性に癌が発生した方が、対処する方法の選択肢が狭くなり治療が難しくなります。この調査の結果、GPT値のコントロールは肝臓癌の発症の危険度に関係するだけではなく、悪性度にも影響を与えることが明らかになりました。

●GPT値を80未満に抑えれば、肝臓癌の発生を予防できる

私たちは、複数の薬を使ってGPT値をできる限り抑え、癌の発生を抑制しようという試みを、10年以上前から行っています。GPT値が80以上の患者さんに対して、4種類の治療薬から一つを選んで治療を開始しました。四種類の治療薬とは、①UDCA（ウルソ）、②小柴胡湯、③強力ネオミノファーゲンC、④十全大補湯です。2ヵ月間の経過観察の後、GPT値がまだ80を超えている場合、2剤の併用を行いました。更に2ヵ月経過を観察し、それでもGPT値が80を超える場合は、さらに他の薬を追加しました。このように、GPT値を80以下に抑さえ込む治療を徹底的に行いました。その結果、1剤だけでGPT値を抑さえ込めた割合は40%、2剤、3剤で抑さえ込めた割合は42.8%でした。このような状況で、5年後の発癌率をみると、全体の18.2%に肝臓癌の発生が認められました。ここで、この数値は5年間のデータですので、年平均にすると3.6%の発生率ということになります。一般的に、C型肝炎から肝臓癌が発生する年率は、6~7%ですので、GPT値を80以下に抑えることで、肝臓癌の発生率も半分に抑えることができたといえます。

養生片仔癀は、養生学の典型的な作品であると謝氏は語る。

●生命力の強化により、衰えた肝機能が復活。

現在、肝臓病の患者さんは増えつづけています。しかし、世界中どこを探しても、肝臓病の完璧な治療法はありません。今までのC型肝炎の治療法は、人体に対して有害なウイルスを徹底的に排除する目的で行われてきましたが、有効率が低い、副作用がひどい、価格が高いなど結果は理想的ではありませんでした。

そこで、今までとは違う視点で研究を始めました。

C型肝炎に感染しても、肝機能値が正常であり、5~10年もの間発病しない患者さんもいることに注目し、その結果、生命力とのバランスが発病の決定的な要因であると結論づけました。例えば、普通は大腸菌を持っていますが下痢はしません。しかし、大腸菌を大量に飲めばすぐ下痢を引き起こします。これは、大腸菌と生命力のバランスが崩れた典型的な例です。つまり、肝臓の生命力を回復させ、肝細胞の復元と再生のパワーを強化すれば、ウイルスと生命力のバランスが保たれ、肝硬変や肝臓癌など生命の危険につながる病気の発生、進行を抑えることができます。

●養生片仔癀は、肝臓病患者に十分期待できる養生の手立て

人類の健康には、①病気を治す医学、②病気にならないための予防学、③病気と対抗する生命力を高める養生学の3本柱が必要です。なかでも、養生学の成果の一つとして誕生したのが、「養生片仔癀」です。養生片仔癀は、中国伝来の漢方薬を厳選し、特に「肝機能がよみがえるパワーの改善と強化」に的を絞って開発され



ました。

養生片仔癀の肝機能を改善する効果は即効性があるため、肝機能の改善効果が現れるまでの期間が短く、今までの治療と比べて費用を大幅に減少することができました。服用した患者さんの90%以上は、3万円台で肝機能GPT値の正常化が検証できました。

また、養生片仔癀に配合されている生薬は、田七人參、田七杜仲精、黄精、甘草ですが、同じ生薬を飲んでも、期待どおりの効果を得ることはできません。漢方では同じ材料でも、処方、配合方法、加工方法により効果は大きく違うことが常識とされています。養生片仔癀は、特殊な処方と加工方法を統合した、中国4千年の知恵と経験の結晶を、日本で製造したものです。

●養生片仔癀の作用機序は、今後の研究の課題

養生片仔癀は、主な作用が肝機能の改善であるため、C型、B型慢性肝炎以外にも、アルコール性肝炎、薬物性肝炎、脂肪肝などの肝臓病に対して効果が期待できます。現在、世界5ヶ国合計1万人以上の服用者からの養生片仔癀の副

作用の報告は、2例だけです。服用により興奮と頭痛が生じましたが、量を減らすことで症状は改善し、特に重篤な副作用は認められていません。

今後は、養生片仔癀が何故効く、どこまで効くという課題に集中して、世界規模での基礎研究と臨床研究を同時に続けていきます。

■開発元

有限会社

漢方養生研究所

☎ 03-5396-6969
FAX 03-5952-9265



(週刊朝日 Weekly Asahi Special Issue)

営業案内

山田医科出版社

- 書籍
「医療機器セールスの基本ノート」改訂版
1,200円（税込、送料弊社負担）
弊社宛FAXでお申込下さい。社名、住所、電話、部署、氏名明記
- 院内研究会誌、論文集、講演集、患者報の制作
- カタログ、取扱説明書の制作
- テープおこしから編集、製本まで
- 広告・PRの代行サービス（会社及び医療施設）
- 映像機器 販売とレンタル、取扱施工東洋映像㈱
- 書籍制作 自社営業員教育研修本等

学会新報 Vol. 22 No. 18

2001年11月8日 発行

定価500円（送料共）

発行所 山田医科出版社

編集発行人 山田 了一

〒101-0047 東京都千代田区神田1-4-5

レイアード大手町ビル

電話：03-5280-3001 FAX：03-5280-3002

印刷・製本 ㈱協有社